



開発のための教育

あなたのクラスでやってみませんか！

ACTIVITY

『ユニセフハウスはどこ？』 （変革と未来を学ぶアクティビティ）

目的

何かを協力してやりとげるときには、それぞれが知恵や情報を出し合い、他人の意見に耳を傾け、一人ひとりが積極的に参加することが大切なことを体験する。

人数

6人グループが複数できる人数

所要時間の目安

45分

各グループに配るもの

- ・下記6枚のカードが入った封筒
- ・模造紙とサインペン1本

すすめかた

1 参加者は各自封筒の中から1枚のカードを取り出す。その際、他のメンバーに見せないようにする。

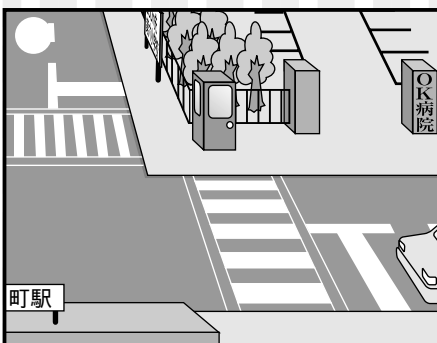
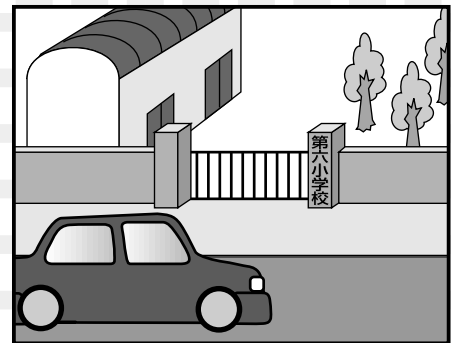
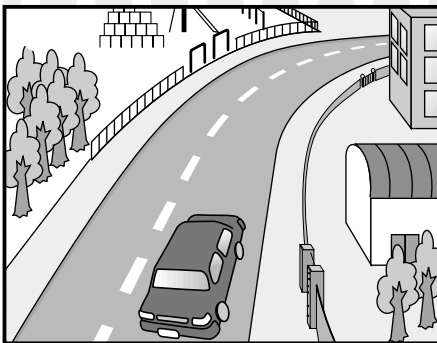
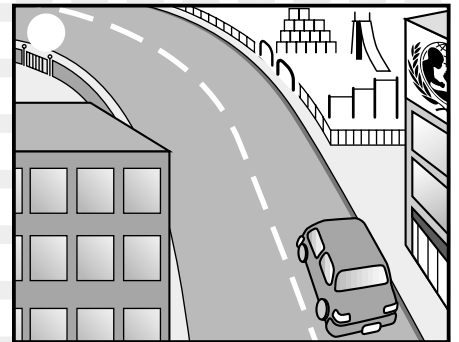
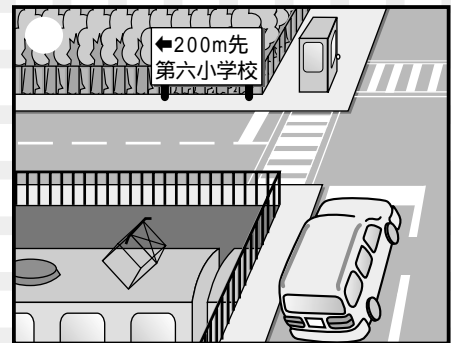
2 指導者は、次の課題とルールを読み上げ、スタートの合図をする。

課題

あなた方は、日本ユニセフ協会に行ってグループ学習をすることになりました。ところが最寄りの信濃町駅に着いた段階で、地図をなくしたことに気がつきました。何とか手持ちのカードの絵をもとに、信濃町駅から日本ユニセフ協会までの地図を模造紙に書いてください。あと20分で地図を完成させないと約束の時間に遅れてしまいます。

ルール

自分のカードを他の人に見せたり、他の人のカードを見たりしてはいけません。
自分のカードの絵を自分でかいてはいけません。
絵の内容は口頭で伝えてください。



3 話し合い

以下のような点について、気付いたこと、感じたことを話し合う。

- ・自分の持っている情報を正確に伝えること。
- ・他人の話を正確に聞くこと。
- ・課題の達成に各自がどのように貢献したか。
- ・一人ひとりの知恵や情報を出し合うことの意義。

・図や名称はこのアクティビティ用に創作しています。
・こたえは7ページにあります。